

建 技 第 6 4 号

平成 30 年 4 月 12 日

本庁関係各課及び関係出先機関の長 様

交通基盤部建設支援局建設技術企画課長

鋼矢板打設工の設計積算について（通知）

このことについて、下記のとおり通知します。各土木事務所におかれては、管内市町（政令市含む）へ参考送付願います。

記

1 鋼矢板打設工の設計積算について

鋼矢板の設計積算に当たっては、現場状況、施工条件等を精査の上、活用する規格について比較検討を行い、最適なものを活用すること。

特に、ハット形鋼矢板の活用が可能な現場においては、ハット形鋼矢板がU形鋼矢板に比して板幅が広く、単位幅当たりの打ち込み枚数を低減することが可能なことから、経済性、工程等において有利となるので留意すること。

2 その他

- ・ 活用する規格の選定に当たり、疑義等生じた場合は、事業担当課と協議すること。
- ・ ハット形鋼矢板を採用しない箇所においては、選定根拠を整理すること。

担当：技術調査班

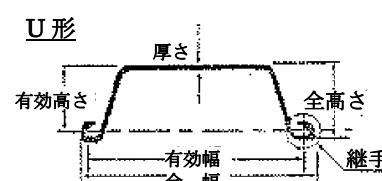
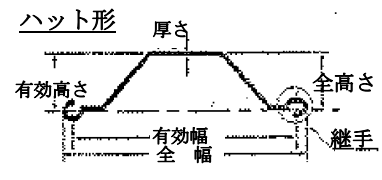
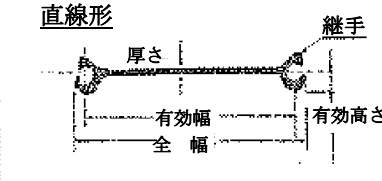
T E L : 054-221-2131

F A X : 054-221-3569

【参考】

鋼矢板の断面・形状

有効高さ

生産寸法及び質量					断面・形状	
		幅	高	厚	(kg/m)	
U	形 II	400	100	×10.5 (mm)	48.0	
"	IIW	600	130	10.3	61.8	
"	III	400	125	13.0	60.0	
"	IIIW	600	180	13.4	81.6	
"	IV	400	170	13.5	76.1	
"	IVW	600	210	18.0	106.0	
"	V L	500	200	24.3	105.0	
"	VI L	500	225	27.6	120.0	
ハット形	10H	900	230	10.8	86.4	
"	25H	900	300	13.2	113.0	
"	45H	900	368	15.0	147.0	
"	50H	900	370	17.0	167.0	
直線形	F L	500	44.5	9.5	61.7	
"	F X L	500	47.0	12.7	77.2	